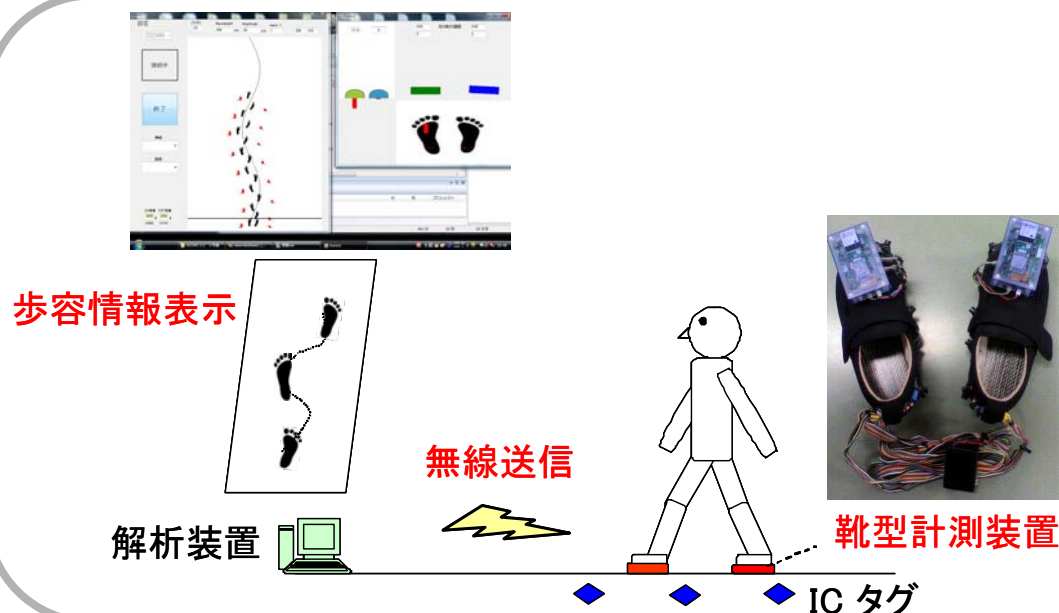


## 【地域ICT振興型研究開発】

### 研究課題：u-リハビリ空間実現のための歩容情報センシングの研究開発 (082310012)

従来の方法では計測できない日常生活の歩容情報を取得できる装置を開発し、いつでもどこでもリハビリが可能なu-リハビリ空間(ユビキタス-リハビリ空間)を実現する。



無線式の靴型計測装置を履くだけで、足の位置や足底圧力を計測し、歩容情報をわかりやすく表示するシステムを開発した。医師や理学療法士、患者による評価の結果、改良点はあるものの、システムの有効性を示すことができた。

社会的意義：いつでもどこでもリハビリができる

社会への波及効果：健常者の歩容改善、歩行者用ナビゲーションへの応用